

(別紙4(2))

事業所名 小規模多機能型居宅介護 プラタナス

目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	職員と利用者が一緒に食事をしていなく、プラスチックの食器を使用している。	家庭で食事をしているような雰囲気作りを行う。	食事介助の利用者が増えており、一緒に食事を摂るのが難しい状況である。食事が無理であってもお茶を用意して介助につくなどする。また、食器については買い替えの時期がきたら陶器の食器を取り入れていく。	12ヶ月
2	54	利用者それぞれのカバンや衣服・枕・毛布で分かるようにしているが、居室入り口を閉めれば同じでわかりにくい。	安心して過ごしていただけるように居室環境を整える。	居室入り口に絵を貼る等目印をつける。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。